

おしこじまろせーふー

さむさの冬は「ふうく」あさき

という言葉がある

この五月にもあつはあ

あつさつも「さむい」であつた 今日気温

よりあつたのでしようか

今朝フイヒセー「あつ」をあらわして来た

昨日も「あつ」あつた「あつ」あつた「あつ」あつた

一枚は「あつ」あつた「あつ」あつた

このさむさ 年のせいかと思ふ

若い男は「あつ」あつた

に青年 今日「あつ」あつた

と「あつ」あつた「あつ」あつた

着ていた

皆さむいんだ

天気予報をぬんいりにきく

予報共 意見は「あつ」あつた

あつた「あつ」あつた「あつ」あつた

たした

赤いおしこじまろの「あつ」あつた

もう足りない 夫がみじかい もう少し

長かつたらう 万が一おかくれへのヒ と

冬の同使って いるかつた

というて

使用不細と知方石と出来ずい

もう古い新しい 古い新しい

セータイ自身 色 袖がふくや 氣に入

ていの ただまのたふさやしい 母が

なかつたのだ

去年の冬は 氣に入って 着ていたが

左子く 夫の長いセータイが 出現して

着る 今中ニ又エ うしやうていた

出番不厚い人と同じ

今日は大印は着る これですさいく 言葉

とんとすむ

20 23  
5/9